

平成30年8月1日(水) 12981号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

アルミ二次地合金 上半期生産・出荷実績

生産・出荷ともに前年比増加

40万トン水準に

(一社)日本アルミニウム合金協会が発表した2018年上半期のアルミニウム二次地金・合金地金の生産・出荷実績によると、生産数量は前年同期比3.7%、出荷数量は3.2%それぞれ増加した。

上半期の生産数量は40万8,341トン。品種別では、生産全体の約80%超を占める合金地金が33万6,304トンで前年同期比3.7%増加。二次地金は4万1,295トン、ベースメタルは1万3,684トン、母合金は1万2,031トン、ピレットは5,127トン。二次地金は前年比プラス、ベースメタルとピレットはマイナス、母合金はほぼ前年同期並みだった。

地域別に見ると、関東が14万1,998トン、中部が14万6,428トン、近畿は9万4,611トン、九州・四国・中国は2万5,304トンで、九州・四国・中国を除く3地域で前年実績を上回った。

アルミ二次地金・合金18年上半期生産・出荷(単位:トン)

	生産		出荷		
	自家生産	受託生産	販売	その他	計
関東	133,189	8,809	132,546	8,529	141,075
中部	140,554	5,874	139,894	9,237	149,131
近畿	83,619	10,992	83,580	10,992	94,572
九州四国中国	23,526	1,778	24,738	665	25,403
計	408,341 (3.7)		380,758	29,423	410,181(3.2)

カッコ内は前年同期比(%)

2. 品種別製品生産

	生産		出荷		
	自家生産	受託生産	販売	その他	計
二次合金	29,277	12,018	29,374	12,558	41,932
合金地金	328,048	8,256	325,963	8,304	334,267
ピレット	5,127	0	5,127	0	5,127
母合金	5,207	6,824	6,285	8,431	14,716
ベースメタル	13,229	355	14,009	130	14,139
計	380,888	27,453	380,758	29,423	410,181

3. 産業部門別出荷

鋳物	ダイカスト	板	押出	鉄鋼	合金地金メーカー向け
100,155(1.2)	234,171(4.1)	26,717 (0.2)	11,419 (▲2.8)	23,055 (15.6)	13,650 (▲3.1)
輸出・その他	計				
1,014	410,181				

カッコ内は前年同期比(%)、▲はマイナス

上半期の出荷数量は41万0,181トン。主な産業部門別出荷状況では、押出と合金地金メーカー向けを除く4部門でプラスだった。最多のダイカスト向けは23万4,171トンで前年同期比4.1%増加。鋳物は1.2%増の10万0,155トン、板は0.2%増の2万6,717トン、鉄鋼は15.6%増の2万3,055トンといずれも堅調な状況だった。一方、押出は2.8%減の1万1,419トン、合金地金メーカー向けは3.1%減の1万3,650トンだった。

おしらせ

弊社(株)日刊金属は8月13~16日を夏季休業といたします。また、小紙『日刊金属』は8月13日付けから8月16日付けまでが休刊になります。なお、朝の外電は通常通り配信いたします。宜しくご了承ください。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)

アルミ二次地金・合金18年6月生産・出荷

日本アルミニウム合金協会が発表した2018年6月単月のアルミニウム二次地金・合金合金等の生産・出荷実績は、生産が前年同月比5.6%、出荷が同2.7%それぞれ増加した。部門別出荷では、合金地金メーカー向けを除く5部門で前年同月の実績を上回った。

(単位：トン)

Table with 5 columns: 生産 (自家生産, 受託生産), 出荷 (販売, その他, 計). Rows include 関東, 中部, 近畿, 九州四国中国, 計.

2. 品種別製品生産. Table with 5 columns: 生産 (自家生産, 受託生産), 出荷 (販売, その他, 計). Rows include 二次合金, 合金地金, ビレット, 母合金, ベースメタル, 計.

3. 産業部門別出荷. Table with 6 columns: 鋳物, ダイカスト, 板, 押出, 鉄鋼, 合金地金メーカー向け. Rows include 輸出・その他, 計.

ペルー・ケジャベコ銅鉱山プロジェクト アングロアメリカンと共同開発を決定

三菱商事

三菱商事株式会社は、ペルー南部のケジャベコ銅鉱山プロジェクトについて、開発の意思決定を行ったと発表した。同プロジェクトは、アングロアメリカン社と共に推進する。2018年8月の建設開始と22年の生産開始を予定している。

ケジャベコ銅鉱山は、銅分換算の埋蔵量が約750万トン。生産開始後10年の年平均生産量は約30万トンの見通し。メインライフは約30年。

ケジャベコ銅鉱山プロジェクトは、三菱商事とアングロアメリカンが出資する「アングロアメリカンケジャベコ (AAQSA)」を通じて行う。三菱商事は、AAQSAの株式21.9%をアングロアメリカンより追加取得し、持分比率を40%とすることで合意している。

三菱商事はケジャベコ銅鉱山について、世界最大規模の未開発銅鉱山であり、高いコスト競争力も有していると判断。銅事業を一層強化する重要なプロジェクトと位置付ける。インフラ整備や、中国・欧州を中心とした電気自動車 (EV) へのシフト等により、銅は世界的に堅調な需要の増加が見込まれることから、プロジェクトの推進を通じて銅の安定供給実現に寄与したいとしている。

平成30年7月豪雨

被災地に義援金寄付

住友金属鉱山

住友金属鉱山は、7月に西日本を襲った平成30年7月豪雨で、被災者の支援を目的に義援金を寄付した。

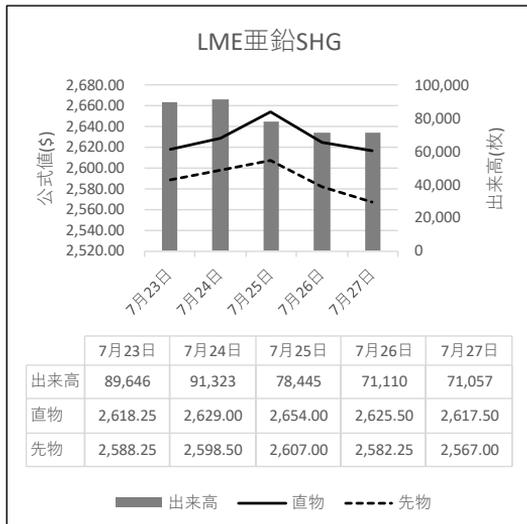
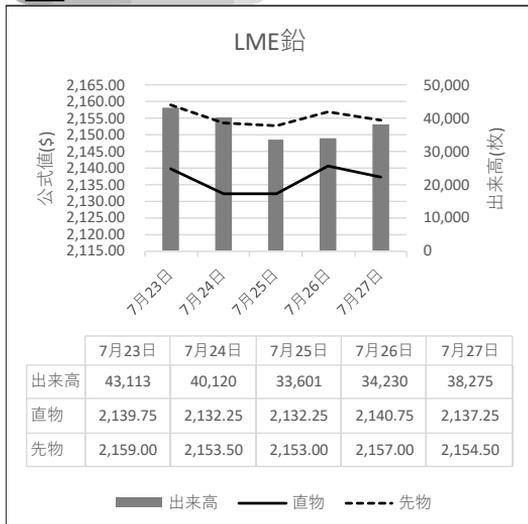
義援金は、愛媛県および日本赤十字社を通じてそれぞれ500万円。同社は、「平成30年7月豪雨により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます」とコメントした。

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



LME公式値週間推移 7月23日~7月27日 (現地)



非鉄金属リサイクル全国連合会では新規部会としてリサイクル環境推進部会を発足。その活動の一環として毎月発行される「晴耕雨読@R」の7月号を3回に亘って紹介する。

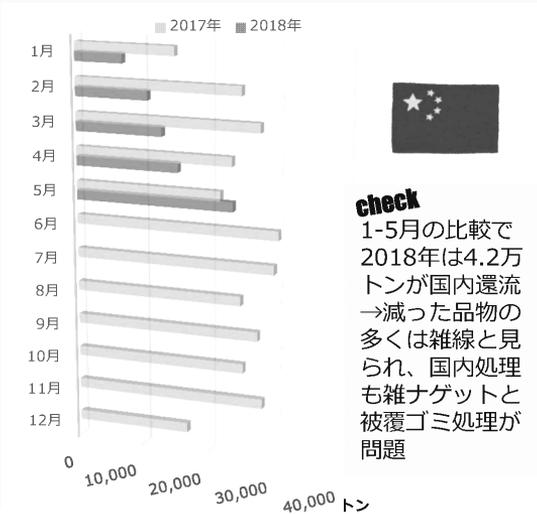
晴耕雨読@R 1/3 2018年 7月号

本年度より新規部会として発足したりサイクル環境推進部会では財務省貿易統計などのデータを集計・分析したレポートや従来の輸出品目の最新動向を毎月報告してまいります。

発行
非鉄金属リサイクル全国連合会
東京非鉄金属商工協同組合
リサイクル環境推進部会

今回は銅屑(左)と雑品(右)の2017年1-5月と2018年1-5月における貿易統計の比較とポリ・塩ビのレポートです。

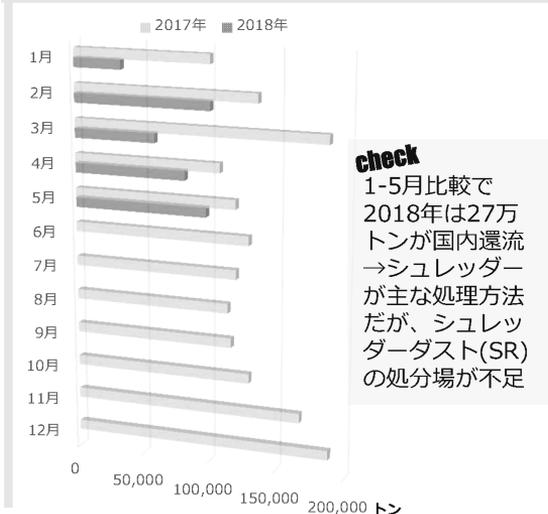
中国向け銅屑輸出 (数量)



check
1-5月の比較で2018年は4.2万トンが国内還流→減った品物の多くは雑線と見られ、国内処理も雑ナゲットと被覆ゴミ処理が問題

中国向け銅屑(HSコード740400000)の2017年・2018年比較グラフ
17年11.2万トンから18年7万トンに減少も、徐々に数量伸び5月は前年比を上回る

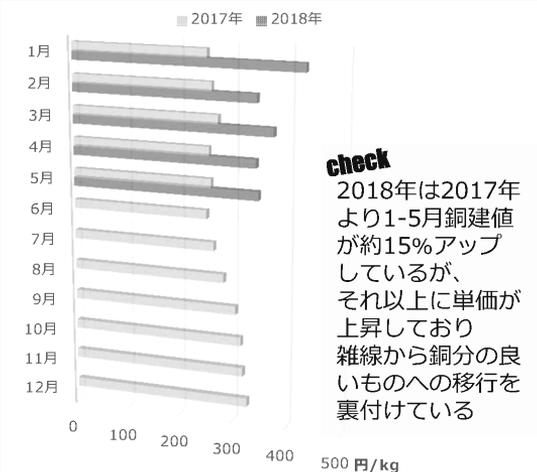
中国向け雑品輸出 (数量)



check
1-5月比較で2018年は27万トンが国内還流→シュレッダーが主な処理方法だが、シュレッダーダスト(SR)の処分場が不足

中国向け雑品(HSコード720449900)*1の2017年・2018年比較グラフ
1月は昨年比65%減も徐々に増加傾向が見られる

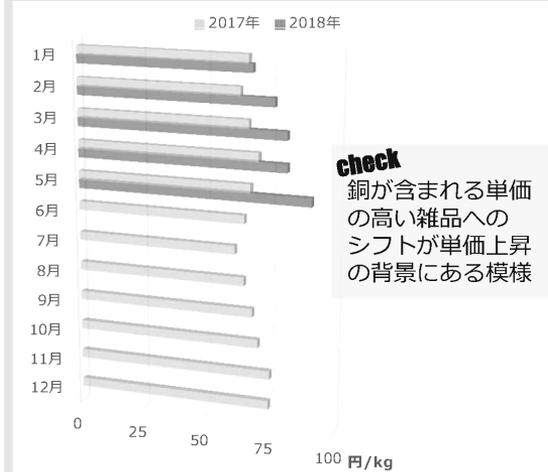
中国向け銅屑輸出 (単価)



check
2018年は2017年より1-5月銅建値が約15%アップしているが、それ以上に単価が上昇しており雑線から銅分の良いものへの移行を裏付けている

2017年6月頃より徐々に単価も上昇
単価の安い雑線から銅品位高いものへの移行

中国向け雑品輸出 (単価)



check
銅が含まれる単価の高い雑品へのシフトが単価上昇の背景にある模様

昨年比で単価が上昇
銅屑と同様により品位の高いものの輸出が価格上昇を牽引

*1 雑品が本コードの鉄くずその他に多く含まれていると推察

8月の洋白・りん青銅価格を公表 関口富美雄商店

関口富美雄商店は、8月の洋白及びりん青銅価格を公表した。

洋白は、ばね用洋白板が115円引き下げ、洋白板2種が129円引き下げ、洋白線2種も129円引き下げ、快削洋白棒が126円引き下げとなった。また、りん青銅は、ばね用りん青銅板が127円引き下げ、りん青銅板2種が124円引き下げ、りん青銅線が132円引き下げ、快削りん青銅棒が117円引き下げられた。各品種の販売価格は次の通り(円/キロ)。

◇ばね用洋白板 (C7701P)	2,596円	◇洋白板2種 (C7521P)	2,464円
◇洋白線2種 (C7521W)	2,464円	◇快削洋白棒 (C7941B)	2,818円
◇ばね用りん青銅板 (C5210P)	2,531円	◇りん青銅板2種 (C5191P)	2,282円
◇りん青銅線 (C5191W)	2,496円	◇快削りん青銅棒 (C5441B)	2,455円

7月の山元建値平均 金が102.00円高安、銀が2,080円安

金は4,461.71円/グラム 銀は5万7,790円/キロ

7月の金銀山元建値平均価格が発表された。金が前月より102.00円安の4,461.71円、銀が前月より2,080円安の5万7,790円となった。金の平成29年年間山元建値平均は4,561.61円、銀の29年年間山元建値平均は6万3,010円。

直近6か月の山元建値平均推移は次の通り(金は1g当たり、銀は1kg当たり)。

2018年

□ 1月	金：4,772.74円	銀：6万2,510円	□ 2月	金：4,653.42円	銀：5万9,280円
□ 3月	金：4,550.67円	銀：5万7,650円	□ 4月	金：4,641.60円	銀：5万8,890円
□ 5月	金：4,624.25円	銀：5万9,560円	□ 6月	金：4,563.71円	銀：5万9,870円
□ 7月	金：4,461.71円	銀：5万7,790円			

故銅市況

31日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前週末の6,251.50ドルより66.50ドル安の6,185.00ドル。この日の直物後場買値は、前週末の6,269.50ドルより40.00ドル安の6,229.50ドル。カーブ取引は前週末の6,296.00ドル～6,297.00ドルより46.00ドル安の6,250.00ドル～6,251.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(8月限)は、前週末の278.95セントより1.05セント安の277.90セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(8月限)は、前週末の4万9,950元より210元安の4万9,740元。

31日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.11円より0.10円の円高ドル安の1ドル=112.01円。NYカーブLME先物比は10.50ドル安。31日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,185.00ドル。この値と31日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の74万円より8,000円安の73万2,000円。この日、電気銅建値は73万円に据え置かれた。

為替動向

30日から31日にかけて外国為替市場で円相場は小幅な値動きとなった。

31日午前の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル=110.98円～111.01円、前日の17時時点に比べ0.04円の円高・ドル安。

30日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は前週27日の同時刻から横ばいの1ドル=110.90円～111.00円だった。同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.05円の円安・ドル高、1ドル=111.02円～111.12円で取引を終了した。

日銀の金融政策決定会合は31日に結果を発表する。また、現地時間31日からは米連邦準備制度理事会

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が595～600、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは576～581、並銅は515～520、込銅(高品位=約97%)は475、セバは463～468。コーベルは要り用筋で454、それ以外は446ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋449、それ以外432～457どころの値頃。並青銅鋳物削粉は447～452どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が598～603、上銅新くずが565～585、普通上銅が532～542、2号銅線が538～548、並銅が503～504、込銅(90-93%)が462～429、下銅が316～366、セバが430～440、コーベルが386～426、黄銅棒地が442～447、黄銅削粉が390～437、黄銅ラジが341～349、交叉ラジが325～336、黄銅銅鋳物が362～369、送りが200～215、上青銅鋳物が457～473、並青銅鋳物が449～462、上青銅鋳物削粉が454～473、並青銅鋳物削粉が447～451どころ。

(FRB)の連邦公開市場委員会(FOMC)が開かれる。ニューヨーク市場では、日米中央銀行の政策決定内容を見極めたいとの雰囲気広がりが、積極的に持ち高を傾ける動きには乏しかった。一方、米長期金利が上昇したことで日米金利差の拡大観測を手掛かりとした円売り・ドル買いが入った。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、110.92円～111.13円だった。

31日午前の東京市場でも、午後には発表される日銀の金融政策決定会合の結果待ちで様子見ムードが強く、小幅な値動きとなった。



LME銅は続落 中国需要の先行き懸念で地合軟化
カーブ取引は反落 COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は反落
LME非鉄相場は概して弱含み 31日発表の中国PMIが減速するとの見通し反映
アルミ合金系の下幅は拡大 アルミ合金現物ではおよそ6%安

31日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の6,251.25ドルより68.75ドル安の6,182.50ドル。3か月物も、前週末の6,280.00ドルより72.50ドル安の6,207.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前週末の25万4,000トンより約3,000トン増のおよそ25万6,000トン（丸め込み）。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（8月限）は、前週末の278.95セントより1.05セント安の277.90セント。カーブ取引は、前週末の6,296.00ドル～6,297.00ドルより46.00ドル安の6,250.00ドル～6,251.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前週末の4万9,950元より210元安の4万9,740元。

錫は上伸

LME錫相場の直物は、前週末の1万9,900.00ドルより92.50ドル高の1万9,992.50ドル。3か月物も、前週末の1万9,782.50ドルより67.50ドル高の1万9,850.00ドル。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前週末の2,137.25ドルより4.50ドル安の2,132.75ドル。3か月物も、前週末の2,154.50ドルより10.50ドル安の2,144.00ドル。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,617.50ドルより27.75ドル安の2,589.75ドル。3か月物も、前週末の2,567.00ドルより44.50ドル安の2,522.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(7月後半)

2S=200円～208円、63S=197円～201円、アルミホイール(1P)=192円～197円、ビス付サッシ=146円～150円、エンジンコロ=152円～154円、込合金(機械鋳物)=148円～150円、缶プレス(ソフト)=115円～130円。

関西地区(7月後半)

2S=195円～203円、63S=193円～197円、52S=205円～209円、印刷版=198円～203円、アルミホイール(1P)=181円～186円、ベースメタル=205円～210円、機械鋳物=152円～157円、ダライ粉=127円～129円、ビス付サッシ=147円～152円、缶プレス=133円～138円。

アルミはまちまち アルミ合金は下落 北米特殊アルミ合金は続落

LMEアルミ相場の直物は、前週末の2,054.00ドルより1.00ドル安の2,053.00ドル。3か月物は、前週末の2,068.75ドルより4.75ドル高の2,073.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,785.00ドルより112.50ドル安の1,672.50ドル。3か月物も、前週末の1,790.00ドルより65.00ドル安の1,725.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,672.50ドルより37.50ドル安の1,635.00ドル。3か月物も、前週末の1,710.00ドルより40.00ドル安の1,670.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ120万トンより約2,000トン減のおよそ119万8,000トン。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の直物は、前週末の13,715.00ドルより27.50ドル安の13,687.50ドル。3か月物も、前週末の13,775.00ドルより47.50ドル安の13,727.50ドル。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
 亜鉛ドross・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531～5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351～2

日刊金属

購読料	12 ヵ月	72,000 円 (税別)
	6 ヵ月	36,000 円 (税別)
外電配信料	12 ヵ月	84,000 円 (税別)
	6 ヵ月	42,000 円 (税別)

LME公式値 (単位:ドル) / 7月30日 (現地)

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公式値	6,182.50	19,992.50	2,132.75	2,589.75	2,053.00	1,672.50	1,635.00	13,687.50
	前営業日比	▲ 68.75	92.50	▲ 4.50	▲ 27.75	▲ 1.00	▲ 112.50	▲ 37.50	▲ 27.50
先物	公式値	6,207.50	19,850.00	2,144.00	2,522.50	2,073.50	1,725.00	1,670.00	13,727.50
	前営業日比	▲ 72.50	67.50	▲ 10.50	▲ 44.50	4.75	▲ 65.00	▲ 40.00	▲ 47.50

海外非鉄金属相場

(7月31日 入電・現地 7月30日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows include: 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: ドル・円, T T S, 112.01, -0.10.

フリー・マーケット

■米国生産者価格

Table with columns: 銅(セント/ポンド), 銀(セント/オンス) H H社. Value: 1552.1

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.4, 353.35, 257.4, 357.35

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.6%(トン), ビスマス99.99%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.97%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(MTU単位), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1223.8, 8000, 4.50, 1.30, 280, 18.60, 7.30, 26.80, 39.50, 2400, 350, 105, 8300, 5.00, 1.35, 310, 19.50, 8.00, 27.60, 40.20, 2600, 355, 110

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$採算円/キロ. Values: 81.25, 89, 19980, 3.7600, 4.0667, 2428, 2245

L M E 在庫(トン)

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊 A L 合金, ニッケル. Values: 256,275, 2,970, 127,325, 242,050, 1,198,250, 12,520, 157,220, 256,158, 2,750, 5, 525, 1,050, 1,775, 0, 140, 1,344

コメックス銅在庫(トン)

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Values: 207,467, 197,068, 905,177, 48,135, 12,147, 1,543, 6,371, 5,948, 2,321

NYカーブ

Table with columns: 銅, アルミ. Values: 6244.00, 2076.50, 6245.00, 2077.50, 1.00, 24.50

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Rows include: 8月限, 9月限, 前日比, 出来高. Values: 49740, 14345, 21560, 18800, 49940, 14415, 21295, 18555, 210, 45, 5, 290, 57372, 28184, 38610, 12420

非鉄金属製品相場

(7月31日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

仲銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	950	1000	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	960	1010	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1120	1200	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1140	1180	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	820	860	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	930	990	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	940	980	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1010	1060	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	930	1000	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1210	1220	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	810	850	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	830	850	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	980	1050	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1360	1320	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1355	1375	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	680	700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	710	740			
四角棒	740	770	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	720	750	白金(グラム)	◆	3305
ネーパル	820	840	パラジウム(グラム)	◎	3682
高力	820	840	金(グラム)	◆	4766
黄銅線6ミリ	1005	1055	銀(キログラム)		62740
黄銅平角線ロール仕上	1210	1270			
黄銅条1.5×100	795	845	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	◆1860	◆1840	金属ケイ素(99.99%未満)		256
〃 バネ用0.3ミリ	◆2080	◆2050	モリブデン酸化物		2193
リン青銅棒25ミリ	◆2120	◆2130	タンタル		35353
リン青銅線3ミリ	◆2280	◆2260	マグネシウム		260
洋白板一般用1.0ミリ	◆2730	◆2680	コバルト		9650
〃 バネ用1.0ミリ	◆2920	◆2880	インジウム		34604
減摩合金	7月17日改定		銅合金地金	7月17日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種		2710	BC 1種	825	—
2種		2635	2種	995	—
3種		2565	3種	1040	—
4種		2265	6種	885	—
5種		2190	7種	920	—
7種		915	YBSC 3種	740	—
8種		825	LBC 3種	1005	—
9種		745	PBC 2種	1060	—

合金鉄	5月輸入単価 (CIF)
フェロマンガ2%以上炭素含有	147
〃 その他	176.9
フェロシリコン55%以上	160
フェロクロム4%以上炭素含有	161.7
フェロモリブデン純分60%以上	2124
フェロバナジウム	5676
フェロニッケル33%未満	432.7
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

